



## 平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年1月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社エヌジェーケー

コード番号 9748 URL http://www.njk.co.jp

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 谷村 仁

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 仲 康弘 TEL 03-5117-1900

四半期報告書提出予定日 平成28年2月9日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	7,464	△0.1	125	ー	156	162.2	69	ー
27年3月期第3四半期	7,474	4.3	△163	ー	59	△53.3	△11	ー

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 70百万円 (ー%) 27年3月期第3四半期 △1百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	5.02	ー
27年3月期第3四半期	△0.83	ー

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	12,272	10,821	88.2	783.15
27年3月期	13,661	10,875	79.6	787.04

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 10,821百万円 27年3月期 10,875百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	ー	0.00	ー	9.00	9.00
28年3月期	ー	0.00	ー	ー	ー
28年3月期(予想)	ー	ー	ー	9.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,500	4.7	555	205.2	575	38.6	350	96.7	25.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	13,996,322株	27年3月期	13,996,322株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	178,023株	27年3月期	177,871株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	13,818,391株	27年3月期3Q	13,818,515株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、発表日現在のデータに基づき作成したものであり、予想につきましては、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はそれらの予想数値とは異なる場合があります。なお、上記業績予想に関する事項は、【添付資料】3ページの「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の売上高は、ソフトウェア開発事業とオリジナルパッケージ開発及び販売事業で増収となったものの、ITソリューション・機器販売事業の減収が大きかったことなどから、74億6千4百万円（前年同四半期比0.1%減）となりました。利益につきましては、前年同四半期に不採算案件が発生したことや、本社を移転したことによるコスト削減効果などにより、営業利益は1億2千5百万円（前年同四半期 営業損失1億6千3百万円）、経常利益は1億5千6百万円（前年同四半期比162.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6千9百万円（前年同四半期 親会社株主に帰属する四半期純損失1千1百万円）となりました。

各セグメントの概況は次のとおりです。

なお、第1四半期連結会計期間より、ハードウェア組立事業及び不動産賃貸事業につきましては量的な重要性が乏しくなったため、報告セグメントから除外しております。

## ① ソフトウェア開発事業

〔エンタープライズソリューション〕

決済システムの開発案件が活況を呈し、複数のプロジェクトが同時進行したためプロジェクトマネジメントを強化して開発にあたりました。また、NTTデータの研究開発案件などに取り組みました。

〔基盤環境構築ソリューション〕

第2四半期に引き続きクラウドコンピューティングの基盤案件に取り組んだものの、ネットワーク通信関連案件の縮小などにより売上高は減少しました。

〔エンベデッドソリューション〕

モバイル機器の関連案件は縮小傾向にありますが、テレマティクス分野の開発案件については受注を拡大し、ホームエレクトロニクス分野についてはオーディオやカメラ関連の開発案件に取り組みました。

これらの結果、当事業の売上高は53億9千9百万円（前年同四半期比3.4%増）となり、プロジェクトマネジメントの強化とコスト削減の効果などにより、営業利益は2億9千6百万円（前年同四半期比194.6%増）となりました。

## ② オリジナルパッケージ開発及び販売事業

〔OCRソリューション〕

コンシューマ向けパッケージの販売は縮小しましたが、帳票OCRソリューション案件の受注が拡大しました。また、名刺管理ソリューションの新規案件を獲得しました。

〔マンション管理ソリューション〕

受注済みのカスタマイズ案件などが予定どおり検収を受け売上高は増加しましたが、第1四半期に発生した損失の影響が大きく、利益の確保には至りませんでした。

〔BIソリューション〕

「DataNature」につきましては、関西地方における営業を強化するなどして案件の獲得に努めましたが、新規顧客の開拓が進まず、売上高が減少しました。

〔モバイルソリューション等〕

CTIアプリケーション「Cyzo」につきましては、導入事例をリリースし、新たなソリューションの提供に向けて営業を推進しました。「MobileEntry」につきましては、既存顧客からの追加案件に対応しました。

これらの結果、当事業の売上高は11億1千9百万円（前年同四半期比14.4%増）となり、営業損失は1億3千2百万円（前年同四半期 営業損失2億9千5百万円）となりました。

## ③ ITソリューション・機器販売事業

文教向け案件の獲得に努めたほか、公共向け案件では新規顧客を開拓し、既存の事業会社向け案件にはきめ細かく対応するなど受注拡大に注力したものの、エンドユーザにおけるPC等に対する需要は前期と比較して減少しており、当事業の売上高は7億9千6百万円（前年同四半期比27.4%減）、営業損失は2千3百万円（前年同四半期 営業利益4千5百万円）となりました。

## ④ その他

売上高は1億4千8百万円（前年同四半期比15.4%減）、営業損失は1千4百万円（前年同四半期 営業損失1千5百万円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

流動資産は、受取手形及び売掛金が回収に伴い減少したことや、関係会社預け金の払い出しを実施して退職給付信託を設定したことなどにより、前連結会計年度末に比べ12億2千2百万円減少し、69億6千9百万円となりました。

固定資産は、投資有価証券が償還に伴い減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ1億6千7百万円減少し、53億2百万円となりました。

流動負債は、未払賞与や未払法人税等が支払いに伴い減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ4億4千4百万円減少し、12億6千2百万円となりました。

固定負債は、退職給付に係る負債が退職給付信託の設定に伴い減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ8億9千1百万円減少し、1億8千7百万円となりました。

純資産は、配当金の支払いに伴い利益剰余金が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ5千3百万円減少し、108億2千1百万円となりました。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ、13億8千9百万円減少し、122億7千2百万円となりました。

なお、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ8.6ポイント上昇し、88.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年10月29日に公表いたしました通期の業績予想につきましては、変更しておりません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,483,150	1,574,839
受取手形及び売掛金	2,277,009	1,429,869
商品及び製品	24,082	23,421
仕掛品	127,400	365,718
原材料及び貯蔵品	32,964	33,753
繰延税金資産	204,764	120,186
関係会社預け金	3,935,789	3,294,112
その他	107,402	128,324
貸倒引当金	△758	△490
流動資産合計	8,191,805	6,969,736
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,177,353	2,185,034
減価償却累計額	△1,007,283	△1,051,887
建物及び構築物（純額）	1,170,069	1,133,147
機械装置及び運搬具	14,272	14,272
減価償却累計額	△13,571	△13,796
機械装置及び運搬具（純額）	701	475
工具、器具及び備品	159,465	169,749
減価償却累計額	△115,619	△125,980
工具、器具及び備品（純額）	43,845	43,768
レンタル資産	65,022	65,022
減価償却累計額	△56,359	△58,509
レンタル資産（純額）	8,662	6,512
土地	3,032,886	3,032,886
リース資産	19,975	19,975
減価償却累計額	△17,924	△18,853
リース資産（純額）	2,050	1,121
有形固定資産合計	4,258,215	4,217,912
無形固定資産		
ソフトウェア	125,637	103,498
ソフトウェア仮勘定	53,882	71,711
その他	31,838	31,703
無形固定資産合計	211,358	206,912
投資その他の資産		
投資有価証券	288,981	176,030
敷金及び保証金	46,611	47,902
繰延税金資産	335,747	345,673
その他	340,673	319,709
貸倒引当金	△11,600	△11,600
投資その他の資産合計	1,000,413	877,714
固定資産合計	5,469,988	5,302,540
資産合計	13,661,793	12,272,276

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	566,240	425,207
リース債務	2,996	2,996
未払金	135,795	111,823
未払法人税等	161,630	7,810
未払賞与	378,543	194,295
役員賞与引当金	3,000	5,250
返品引当金	16,962	11,623
受注損失引当金	40,282	—
その他	401,491	503,582
流動負債合計	1,706,942	1,262,588
固定負債		
リース債務	2,746	499
再評価に係る繰延税金負債	18,647	18,647
退職給付に係る負債	994,866	110,560
資産除去債務	995	1,012
その他	61,984	57,211
固定負債合計	1,079,240	187,932
負債合計	2,786,183	1,450,520
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,222,425	4,222,425
資本剰余金	3,505,591	3,505,591
利益剰余金	3,413,155	3,358,154
自己株式	△42,746	△42,833
株主資本合計	11,098,425	11,043,337
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,624	8,175
土地再評価差額金	△162,113	△162,113
退職給付に係る調整累計額	△73,325	△67,642
その他の包括利益累計額合計	△222,815	△221,581
純資産合計	10,875,610	10,821,755
負債純資産合計	13,661,793	12,272,276

## （2）四半期連結損益及び包括利益計算書

（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成26年4月1日 至平成26年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成27年4月1日 至平成27年12月31日）
売上高	7,474,685	7,464,268
売上原価	6,156,743	5,825,895
売上総利益	1,317,942	1,638,373
販売費及び一般管理費	1,481,839	1,512,859
営業利益又は営業損失（△）	△163,896	125,513
営業外収益		
受取利息	45,887	19,153
受取配当金	600	600
投資有価証券売却益	46,257	—
投資有価証券評価益	99,840	—
助成金収入	10,642	1,329
雑収入	23,824	19,396
営業外収益合計	227,051	40,478
営業外費用		
投資有価証券売却損	—	1,622
投資有価証券評価損	—	4,752
遊休資産管理費用	2,124	3,430
雑損失	1,461	0
営業外費用合計	3,585	9,806
経常利益	59,569	156,185
特別利益		
投資有価証券売却益	4,992	—
特別利益合計	4,992	—
特別損失		
有形固定資産除却損	3,432	0
減損損失	11,965	2,627
本社移転費用	28,720	—
その他	682	—
特別損失合計	44,801	2,627
税金等調整前四半期純利益	19,759	153,558
法人税、住民税及び事業税	78,066	10,226
法人税等調整額	△46,829	73,966
法人税等合計	31,237	84,193
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△11,478	69,364
（内訳）		
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	△11,478	69,364
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,493	△4,449
退職給付に係る調整額	4,536	5,683
その他の包括利益合計	10,029	1,233
四半期包括利益	△1,448	70,598
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,448	70,598
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額 (注) 2
	ソフトウェア 開発事業	オリジナルパ ッケージ開発 及び販売事業	I T ソリュー ション・機器 販売事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	5,222,924	978,615	1,097,258	7,298,797	175,887	7,474,685	—	7,474,685
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,709	4,592	124	6,426	22,646	29,072	△29,072	—
計	5,224,633	983,208	1,097,382	7,305,224	198,533	7,503,758	△29,072	7,474,685
セグメント利益又は セグメント損失(△)	100,552	△295,095	45,757	△148,785	△15,111	△163,896	—	△163,896

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「ハードウェア組立事業」、「不動産賃貸事業」等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業損失と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を変更しております。

この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べ、当第3四半期連結累計期間のセグメント利益が、それぞれ「ソフトウェア開発事業」で28,594千円、「I T ソリューション・機器販売事業」で1,175千円減少し、セグメント損失が「オリジナルパッケージ開発及び販売事業」で2,766千円増加しております。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額 (注) 2
	ソフトウェア 開発事業	オリジナルパ ッケージ開発 及び販売事業	I Tソリュー ション・機器 販売事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	5,399,190	1,119,712	796,519	7,315,423	148,845	7,464,268	—	7,464,268
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,054	5,532	2,603	11,189	23,969	35,159	△35,159	—
計	5,402,245	1,125,244	799,123	7,326,613	172,814	7,499,428	△35,159	7,464,268
セグメント利益又は セグメント損失(△)	296,182	△132,579	△23,508	140,095	△14,581	125,513	—	125,513

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「ハードウェア組立事業」、「不動産賃貸事業」等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、「ハードウェア組立事業」セグメント及び「不動産賃貸事業」セグメントは量的な重要性が乏しくなったため、「その他」の区分に含めて記載する方法に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。